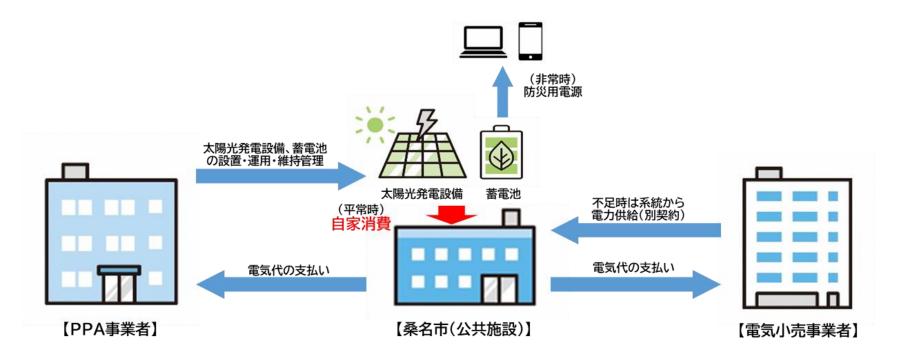
これまでの取り組みについて

令和4年7月14日



公共施設への再生可能エネルギー導入事業(PPA事業)

ゼロカーボンシティの実現に向け、公共施設に太陽光発電設備を設置し、発電した電気を自 家消費することで、化石燃料への依存を減らし、二酸化炭素の排出量削減に努めます。また、 蓄電池を設置し、災害時には予備電源として活用します。



PPA(Power Purchase Agreement:電力購入契約)とは、設備設置事業者が施設の屋根や隣接地に太陽光発電設備を設置し、施設側(桑名市)は設備で発電した電気を購入する契約のことです。施設側(桑名市)は設備を所有しないため、初期費用の負担や設備の維持管理をすることなく、再生可能エネルギーの電気を使用することができます。

公共施設への再生可能エネルギー導入事業(PPA事業)

〇実施事業者(PPA事業者) オムロンソーシアルソリューションズ株式会社 様

〇設置対象施設 まちづくり拠点施設(12箇所) 柿安シティホール

計13施設

○実施スケジュール

令和4年1月 事業者募集

3月 実施事業者決定

5月 国への補助申請

10月頃~ 順次設置工事

令和5年4月 電力供給開始



設置イメージ(多度まちづくり拠点施設)

年間約**124t**のCO2削減効果が見込まれます (一般家庭約46世帯分、CO2を吸収する杉の木8,857本分)

太陽光発電設備等共同購入事業

太陽光発電設備や蓄電池について、多くの購入希望者(一般家庭、事業所)を集めることで、スケールメリットを活かし、市場価格より一定程度安価で購入する取り組み。市民への募集は、市が協定を締結した支援事業者が行い、市は共同購入事業に関する広報支援を行う。

〇対 象 一般家庭、事業所

〇対象設備 太陽光発電設備、蓄電池

〇支援事業者 アイチューザー株式会社 様

○実施スケジュール

5月24日~ 市民等への募集開始

7月頃 施工事業者入札、決定

8月頃 見積額の提示

9月15日 市民等への募集終了

9月下旬 現地調査

10月~ 順次設置工事開始





太陽光発電設備等共同購入事業

〇市の広報支援

- 市広報6月号への掲載
- ・自治会回覧(市内全域)
- ・商工会議所所報、商工会会報への折込
- ・ホームページ(市、支援事業者)
- LINE、Twitter
- ・ポスター、チラシ
- ・電光掲示板(市役所本庁舎、商業施設)
- ・コミュニティバス内、公用車への掲示
- ・学校配布リーフレット「あなたが変える 地球の未来」への掲載(小6~中3)
- ・新聞報道

○7月7日現在の登録者数

・363世帯





マスコットキャラクターの名前募集

桑名市のゼロカーボンシティの実現を応援する新しいキャラクターを市職員 がデザインしました。この子の名前を募集しています。

○募集期間 令和4年8月19日まで

○応募資格 桑名市内に在住、通勤、通学の方







カーボンニュートラルな都市ガスの供給について



出典:東邦ガスグループ「2050年カーボンニュートラルへの挑戦」より

カーボンニュートラルな都市ガスとは

天然ガスの採掘から燃焼に至るまでの工程で発生する温室効果ガスを CO2クレジットにより相殺(カーボンオフセット)し、燃焼しても 地球規模では、CO2が発生しないとみなすLNGを活用したもの

カーボンニュートラルな都市ガスの供給について

令和4年7月より、本市が管理運営の主体となるすべての公共施設に 「カーボンニュートラルLNGを原料とする都市ガス」を導入しました。

- ・契 約 先 東邦ガス株式会社 様
- ・需 要 場 所 市内38の公共施設
- ·供給予定量 500,000㎡/年
- ·CO2削減効果 1,300t/年

令和4年7月4日には、「桑名市と東邦ガス株式会社様とのカーボンニュートラルLNGを原料とする都市ガス供給証明書贈呈式」を開催いたしました。



